

水稻作況試験情報 【平成30年産 早期コシヒカリ】

香川県農業試験場 (5月31日現在)

移植後5月1～2半旬の最高気温はやや低く推移した。
 田植30日後の調査では、過去5か年平均に比べ草丈はやや短く、茎数はやや少なく、主稈葉数はやや少なかった。

1. 作況試験の方法

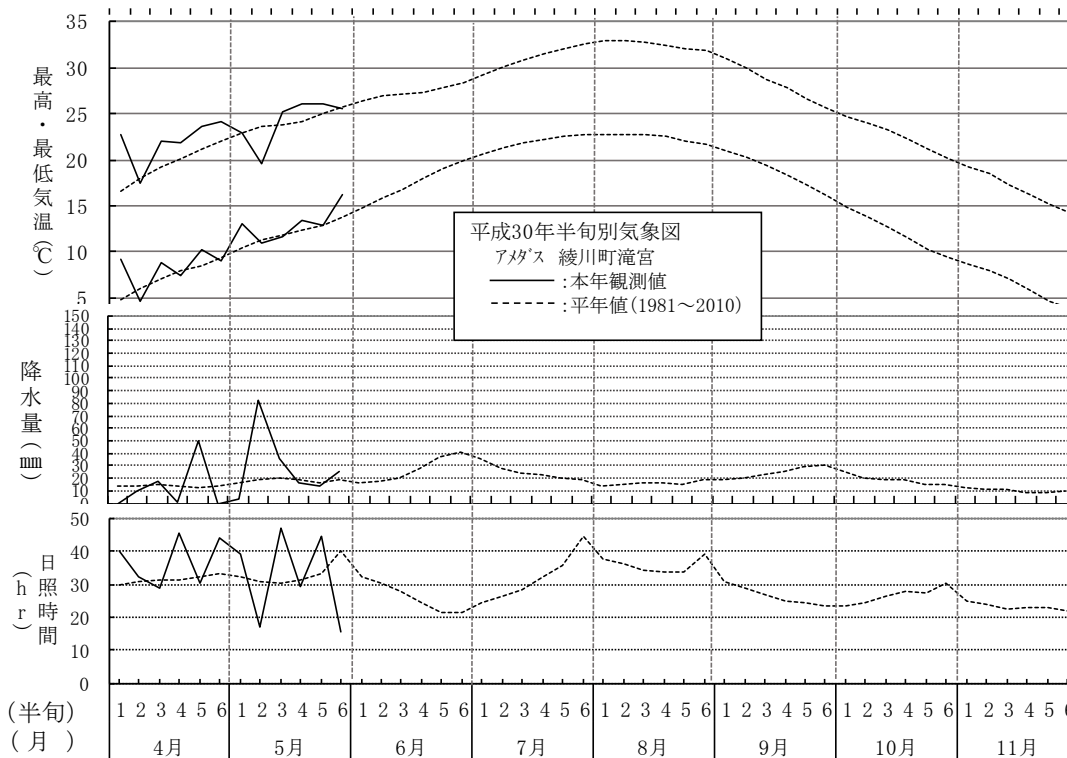
- 1) 供試品種：コシヒカリ
- 2) 播種期：4月5日 移植期：5月1日
- 3) 育苗方法：播種後、加温出芽させた後、ハウス内で緑化させ、その後は露地育苗した。
- 5) 栽植密度及び移植方法
 18.5株/m² (30cm×18cm)、1株4本程度、機械移植
 なお、生育調査株は移植後1株4本に調整した。
- 6) 本田施肥 (N成分kg/a)

	基肥	穂肥Ⅰ (予定)	穂肥Ⅱ (予定)
コシヒカリ	0.3	0.15	0.1

- 7) 使用肥料：化成肥料 (N : P₂O₅ : K₂O = 14 : 10 : 12%)

2. 具体的データ

平成30年産水稻 気象表 (播種～5月6半旬まで)



平成30年産 水稻作況試験生育調査結果(5月31日現在)

調査 (月/日)	供試品種 項目	早期コシヒカリ		
		本年	過去5か年平均値	差(比)
田植時 (5/1)	草丈(cm)	14.9	15.7	▲ 0.8
	主稈葉数(枚)	2.0	2.1	▲ 0.1
田植20日後 (5/21)	草丈(cm)	28.7	24.9	3.8
	茎数(本/m ²)	139	145	▲ 4 %
	主稈葉数(枚)	5.7	5.5	0.2
田植30日後 (5/31)	草丈(cm)	33.5	36.0	▲ 2.5
	茎数(本/m ²)	361	432	▲ 17 %
	主稈葉数(枚)	7.7	7.9	▲ 0.2
田植40日後 (6/10)	草丈(cm)			
	茎数(本/m ²)			%
	主稈葉数(枚)			
田植50日後 (6/20)	草丈(cm)			
	茎数(本/m ²)			%
	主稈葉数(枚)			
田植期(月/日)		5/1	5/1	0
幼穂形成始期(月/日)				
出穂期(月/日)				
成熟期(月/日)				

注1) 差(比)は、過去5か年平均値との比較で示した。なお、茎数については対比(増減%)で表し、これ以外の項目については対差(実数値)で表した。なお▲は少ない、短い、早いことを示す。